



三橋 慎一
Sinichi Mitsuhashi

軽自動車は、昨今2台目、3台目の代替需要が、販売の中心になっており、その価値基準は、便利な道具としての評価から、自己表現の手段としての評価に移っている。

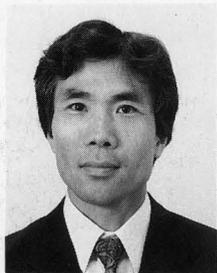
私達は、まず「軽だから」という甘えを否定してスタイリングに取組んだ。写真で見られる通り、滑らかに連続する曲面を限られた寸法の中で創り出すことは、難しい作業であったが、今見直してみると努力の効果はあったように思う。

インテリアは、快適に使いやすく、を基本コンセプトに明るく軽快な感じにまとめた。

今後軽自動車には、様々なハイメカが組込まれるであろう。中心となるユーザーが車を機械と見なさない女性達である限り、車自体がより完全でなくてはならないからである。ハイメカがギッシリ詰った「技術の箱庭」に、趣味の良い外観と快適な内装を与えて女性にプレゼントする仕事は、何と夢のある仕事であろう。



1.三菱ミニカ・XPG



榎澤 一也
Kazuya Kashizawa



2.三菱ミニカ・ダンガンZZ



3.三菱ミニカ・計器盤まわり